

(一社) 大学女性協会 神奈川支部・社会福祉委員会 共催

2026 年度 お話を聞く会

「見えない障害」とともに生きる人を支える
—高次脳機能障害者の社会復帰と MSW の長期支援—

日時：2026 年 11 月 29 日（日）午後 1 時～4 時

会場：かながわ県民センター 604 ミーティングルーム

下の地図参照

講師：大元慶子さん

関東学院大学大学院 文学研究科 障害社会学
博士後期課程 在籍中
2024 年度国内奨学生



概要：脳損傷等により記憶や社会的行動に困難が生じる

高次脳機能障害は、外見から分かりにくい「見えない障害」であり、病識欠如（アノゾグノシア）等による社会的孤立や、医療・福祉のはざまへの埋没といった課題を抱えています。本講演では、この課題の解決に向けて医療ソーシャルワーカー（MSW）に着目します。複雑な障害像と長期的支援を要する本障害において、MSW は医療と地域、多職種や行政を繋ぐ要であり、制度のはざままで当事者と家族の生活再構築を多角的に支えるキーパーソンだからです。本研究では、従来個人の経験則に依存しがちだった現場の実践知を学術的に構造化・可視化し、早期介入を含む「包括的支援モデル」の構築を目指します。法制度化が進む現在、こうした現場の実践をいかに体系的な支援体制へ位置づけ、共生社会の実現に向けて研究成果を社会に還元していくか、今後の制度や支援のあり方を展望します。

会場準備の都合上、事前にお申込みください。

問合せ・連絡先

神奈川支部長 穂田

akinokobuta★icloud.com

社会福祉委員長 遠藤

rie_endo★piano.ocn.ne.jp

上記の★を@にかえて送信してください。

